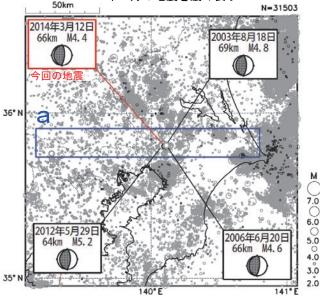
3月12日 千葉県北西部の地震

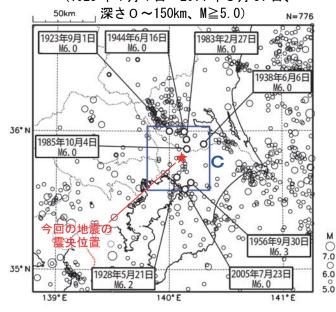
震央分布図

(1997年10月1日~2014年3月31日、 深さ0~150km、M≥2.0) 2014年3月の地震を濃く表示



領域 a 内の断面図 (東西投影) (km) 西 東 2012年5月29日 10 10 2014年3月12日 20 20 30 30 40 40 50 50 60 60 70 70 80 80 90 90 100 100 110 110 2006年6月20日 120 120 130 130 2003年8月18日 140 140 150

震央分布図 (1923年1月1日~2014年3月31日、



2014年3月12日05時04分に千葉県北西部の深さ66kmでM4.4の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域 b)は、地震活動が活発な領域で、M4.0以上の地震がしばしば発生している。また、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動がより活発になった。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域 c)では、M6.0以上の地震が時々発生している。そのうち、1956年9月30日に発生したM6.3の地震(最大震度4)では、負傷者4人、一般建造物・配電線などに軽微な被害を生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図

